

公民連携プラットフォームによる

雨天時浸入水発生源調査を実施しました

枚方市上下水道局では、公民連携プラットフォームに掲載した“募集テーマ”に対してご提案いただいた中日本建設コンサルタント株式会社と公民連携事業の実施協定を締結し、雨天時浸入水発生源調査の比較検証を実施しました。

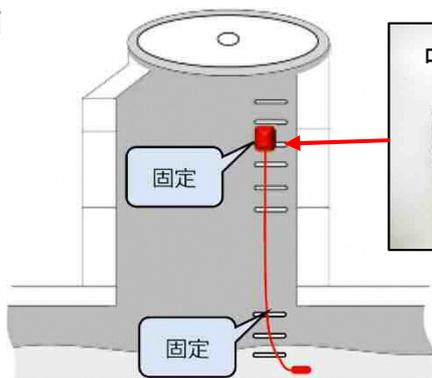
募集テーマ

分流式下水道における雨天時浸入水発生源調査について

提案内容

水温法※による不明水スクリーニング技術

※水温法：雨天時浸入水の発生により管路内下水に雨水が混入した場合、管路内下水の水温に影響を及ぼすことに着目し、人孔内に設置した温度センサーにより連続して下水の水温を測定することで、雨天時と晴天時の下水の水温の変化から不明水の発生領域を推定する手法

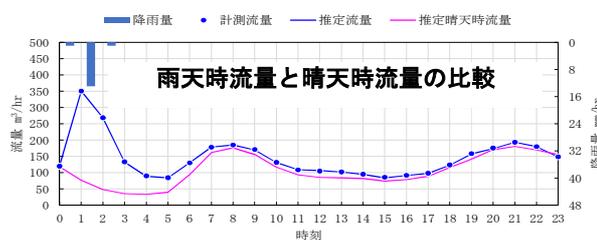


水温法による調査方法

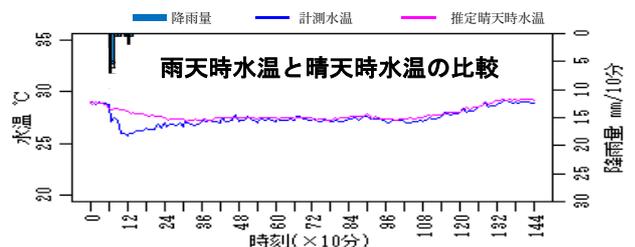


設置状況

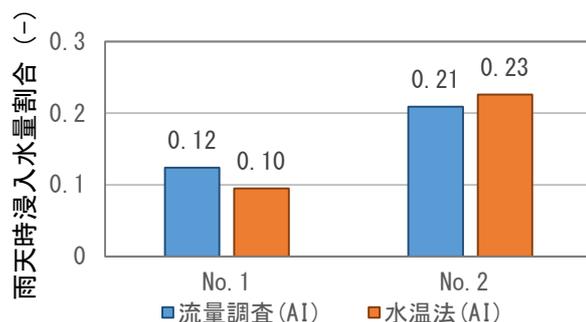
検証結果



AIを活用した雨天時浸入水量の再現



雨天日の計測水温は、AIで推定した晴天日の水温に比べ、低下している。



比較検証の結果、流量調査と概ね同様の結果が得られました。

枚方市上下水道局では、今後も官民連携による新たな技術の活用について検討していきます。